

西九州自動車道(今福IC～調川IC)開通！ ～ 開通式典・パレードで祝う ～

■ 伊万里松浦道路(今福IC～調川IC) 開通式典

平成29年11月5日(日)松浦市立調川中学校の体育館において『西九州自動車道 伊万里松浦道路(今福IC～調川IC間)』の開通式典を行いました。地元選出の国会議員と沿線自治体の首長、地元関係者等、約180名の方に御参加して頂きました。式典に先立ち、オープニングアトラクションとして松浦市のイメージソングを歌っている二人組ユニット「KazuTomo」と「松浦ウインドオーケストラ」による合同演奏があり、会場全体を華やかにして頂きました。



■ 開催挨拶

式辞



九州地方整備局長
増田 博行

挨拶



長崎県知事
中村 法道

来賓祝辞



参議院議員
金子 原二郎

来賓祝辞



衆議院議員
北村 誠吾

来賓祝辞



参議院議員
古賀 友一郎

謝辞



松浦市長
友広 郁洋

式典では、主催者である九州地方整備局長の式辞、知事のご挨拶があり、ご来賓の皆様からは、ご祝辞を頂きました。その中では、松浦ICまでの平成30年度開通目標や西九州自動車道の整備促進等、早期開通に向けての熱い言葉を頂きました。

最後に、松浦市長からの謝辞では、全線開通に向け、沿線自治体と緊密に連携し、事業促進に向けた働きかけを行っていくとの発言と開通にあたってのお礼がありました。

■ オープニング (KazuTomo、オーケストラ、小学生による合同演奏)

オープニングアトラクションでは、KazuTomo(岩佐一成さんは、調川中学校出身)と松浦市で活動している吹奏楽団「松浦ウインドオーケストラ」、調川小学校児童の皆様に「青のまち」「ハチドリ」の2曲を披露していただきました。

「青のまち」は、岩佐一成さんが生まれ育った松浦の風景や人の優しさ、家族の温かさをテーマに書き下ろした松浦市のイメージソングです。

「ハチドリ」は、困難を抱える子供達を支援されている団体へのイメージソングとして書き下ろした曲です。

会場に参加している皆さんが演奏中に手拍子をし、会場が一体感に包まれました。演奏終了後には、会場全体に大きな拍手が響き渡り、式典に華を添えていただきました。



▲ KazuTomo(左:岩佐一成 右:伊藤智美)と松浦ウインドオーケストラ



▲ 調川小学校のみなさん

■ 調川ICでのテープカット、くす玉開き

調川ICでは、松浦ウインドオーケストラによるバックミュージックとともに、国会議員を含め沿線自治体の首長、調川小学校児童10名がテープカット、くす玉開きを行いました。テープカットのかけ声と共に円形のパネルを回転させ『未来へつながる私達の道』の文字が浮かびあがると会場から驚きと歓声があがり、会場が盛大な拍手に包まれました。



▲ 国会議員と沿線自治体の首長と調川小学校児童(10名)

■ パレード

今回、西九州自動車道の一部開通により、「水産業の活性化」「北松地域のさらなる観光振興」「地元の企業誘致や定住促進」「走行性の良い道路への交通転換で安全性向上」等が期待されています。

パレードでは、西九州自動車道への期待を込めて地元松浦市の「さば」「ふぐ」をはじめとする鮮魚を運ぶ保冷トラックや観光ツーリング愛好者の大型バイクの隊列が走行し、会場を盛り上げました。その後、白バイ・パトカーを先導に来賓、地元関係者の皆様が乗る車両に走行して頂きました。



▲ 保冷トラックでパレードスタート



▲ 大型バイクの隊列



▲ 白バイ、パト先導で関係者もパレード

【この資料のお問い合わせ】

長崎県長崎市宿町316-1 国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所 調査第二課 TEL:095-839-9211